

第3章 総務費

第3章 総務費

第1節 総務管理費

1 一般管理費

(1) 人事管理事業

ア 採用及び退職

(単位：人)

部局名	平成30年度末 職員数	平成31年4月1日 職員数				令和元年度 中の異動 増減計	令和元年度末 職員数	平成31年4月1日 職員数	再任用 職員数	再任用職員 合計	令和2年4月1日 職員数				平成31年4月 1日との比較 増減計	令和2年4月1日 職員数	再任用 職員数	再任用職員 合計
		採用	転任等	増減計	職員数						採用	転任等	増減計	職員数				
市長事務部局	626	27	△6	21	647	△23	624	28	675	18	△16	2	626	△21	25	651		
病院職員	451	44	△1	43	494	△39	455	7	501	53	△3	50	505	11	5	510		
市議会事務局	7	0	1	1	8	0	8	0	8	0	0	0	8	0	0	8		
教育委員会事務局	73	8	△5	3	76	△2	74	4	80	5	△4	1	75	△1	5	80		
選挙管理委員会事務局	4	0	0	0	4	△1	3	0	4	0	0	0	3	△1	0	3		
監査委員事務局	3	0	1	1	4	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	4		
農業委員会事務局	4	0	0	0	4	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	4		
水道企業	25	0	3	3	28	0	28	0	28	0	0	0	28	0	0	28		
下水道企業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16	16	16	0	16		
消防本部	162	4	2	6	168	△7	161	0	168	5	0	5	166	△2	0	166		
合計	1,355	83	△5	78	1,433	△72	1,361	39	1,472	81	△7	74	1,435	2	35	1,470		

※ 令和元年度中の異動は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に採用及び退職した者並びに異動した者の合計です。

※ 採用は、当該部局に配置された新規採用職員数で、医師及び指導主事の採用職員を含みます。

※ 転任等は、採用及び退職を除く部局間等の異動によるものです。

※ 再任用職員数は、フルタイム勤務職員数（短時間勤務は除く。）です。

イ 職員採用試験

職 種	受験者数 (人)	採用者数 (人)	倍 率 (倍)	日 程
一般事務 (大卒)	82	7	11.7	A
一般事務 (短大・高校卒)	18	2	9.0	B
福祉事務	1	1	1.0	A
学芸員	7	1	7.0	A
保育士	19	5	3.8	A
社会福祉士	7	1	7.0	A
土木技術	5	1	5.0	A
建築技術	5	1	5.0	A
電気技術	2	1	2.0	A
保健師	3	1	3.0	A
管理栄養士	6	1	6.0	A
助産師・看護師	38	32	1.2	4月・8月・11月
薬剤師	2	1	2.0	8月
診療放射線技師	3	1	3.0	8月
作業療法士	3	1	3.0	8月
消防吏員 (大卒)	6	2	3.0	A
消防吏員 (短大・高校卒)	19	3	6.3	B
合計	226	62	3.6	

(2) 一般職の給料等

ア 平均給料（一般会計の職員）

（令和2年1月1日現在）

区	分	人数（人）	平均給料（円）	平均年齢
一 般 職 員	一 般 行 政 職	699	311,339	41歳11月
	技 能 労 務 職	14	328,564	50歳10月
	消 防 職	165	297,222	38歳 6月
合	計	878	308,961	41歳 5月

イ 退職手当支給状況（一般会計支出の職員）

区 分	人数(人)	退職時平均給料（円）	平均在職年数	退職手当支給総額（円）	平均支給額（円）		
普 通 退 職	9	299,377	16年 5月	60,380,752	6,708,972		
応 募 認 定 退 職	2	407,200	33年 6月	46,506,071	23,253,035		
定 年 退 職	22	418,540	36年 6月	477,086,564	21,685,752		
死 亡 退 職	1	437,400	39年 5月	23,911,717	23,911,717		
合 計	34			386,885	31年 1月	607,885,104	17,878,973
		内 訳	一 般 会 計 負 担 分		595,054,682		
			水 道 事 業 会 計 負 担 分		6,121,344		
			病 院 事 業 会 計 負 担 分		6,709,078		

※ 企業会計（水道・病院）に在職期間のある職員の退職手当については、その在職期間に応じて、水道事業及び病院事業の各会計で負担します。

(3) 職員数の管理状況

職員数については、第1次富士宮市行政経営プランで定めた管理基準（平成29年4月1日現在の全てのフルタイム職員数（病院部門及び配置基準のある職種（保育士、特別支援学級支援員等）を除く。））に基づき管理しました。

組織再編及び事務事業の見直しを進めた結果、管理基準とした平成29年4月1日現在の職員数1,097人に対し、平成31年4月1日現在の管理対象職員数は1,077人となりました。

なお、総人件費の推移は、普通会計における平成29年度の総人件費87億1,030万9,000円に対し、令和元年度では85億1,471万3,000円となりました。

人件費の比較（平成29年度と令和元年度との比較 普通会計）

（単位：千円）

	正規職員人件費	臨時職員賃金及び嘱託員報酬	委託料	総人件費
平成29年度	7,238,052	1,108,847	363,410	8,710,309
令和元年度	7,002,506	1,125,618	386,589	8,514,713
差（R1 - H29）	△ 235,546	16,771	23,179	△ 195,596

※ 委託料は、市の全ての事業に係る委託料ではなく、職員数の削減に結びついた業務委託料です。

※ 正規職員人件費には、退職手当を含んでいます。

(4) 職員表彰事業

表彰日 令和元年6月3日

ア 永年勤続表彰

20年勤続 23人

イ 有功表彰 該当なし

(5) 職員研修事業

地方公務員法第39条の規定による勤務能率の発揮及び増進のため、富士宮市職員研修規程及び富士宮市人材育成基本方針に基づき職員研修を実施しました。

職員研修事業（会議研修会等負担金含む。） 13,727,864円

研修の種類	概 要	件数(件)	受講者数(人)
基本研修	（概要）各職階到達年に受講させる必修のもの （実施状況）新規採用職員研修（前期・後期・総合案内業務・市議会傍聴受付事務・ゴミ収集現場体験）、初級職員研修、中堅職員研修、上級職員研修、主任研修、係長研修、管理者研修、公務員倫理研修、人事評価研修（目標設定・目標設定調整会議・評価者・目標達成度調整会議）	16	702
職場研修	（概要）所属長等が、所属職員に対して日常の執務を通じて行うもの （実施状況）各職場で通年実施	1	—
派遣研修	（概要）職員がその職務を遂行する上で必要な知識、技術等を習得させることを目的に、研修機関等に職員を派遣し受講させるもの （実施状況）市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所（海外研修を含む。）、一般社団法人日本経営協会、静岡県、静岡県市町村振興協会、静岡県市職員研修協議会東部ブロック、富士地区広域行政連絡会、富士市・富士宮市合同研修、公益財団法人21世紀職業財団、公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会（洋上研修）、静岡県市職員研修協議会、静岡県防災行政無線運営協議会、静岡県東部明るい選挙推進協議会	82	220
専門研修	（概要）市行政需要の複雑かつ専門化に対処するため、主としてその職務の専門的な知識、技術等の向上を図ることを目的に実施するもの （実施状況）保育士リーダー養成研修、保育士スキルアップ講座、不当要求防止責任者研修、建物被害認定研修、法制執務基礎研修	5	180
特別研修	（概要）職員の自己啓発及び職員に必要な知識、技術等を習得させることを目的に実施するもの （実施状況）通信教育講座、キャリアデザイン研修、臨時職員・嘱託員対象コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修、情報セキュリティ研修、普通救命講習、文書スキル向上研修	6	1,667
その他の研修	（概要）上記以外の職員の資質向上を図るためのもの （実施状況）メンタルヘルス研修、疲れを癒す回復講座	4	584
合 計		114	3,353

(6) 職員等健康診断事業

保健衛生事業の一環として健康診断等を実施しました。

ア 健康診断等の実施状況

名 称	内 容	受診対象者	正規職員	臨時職員・嘱託員
定期健康診断	血液学的検査	全 員	◎	○
	生化学的検査		◎	○
	血糖検査		◎	○
	尿 検 査		◎	○
	血 圧 検 査		◎	○
	胸部 X 線 検 査		◎	○
	視 力 検 査		◎	○
	身体計測（身長・体重）		◎	○
	便潜血検査	35歳以上の者	◎	○
	聴 力 検 査		◎	○
	心電図検査	35歳以上の者及び血圧高値者	◎	○
	眼底検査	血 圧 高 値 者	◎	○
	腹 囲 測 定	39歳以上の者	◎	○
	医師診察		◎	○
	H C V 抗体検査	39歳の者及び40歳以上の新規採用者	◎	
	肝炎（HBs抗体・抗原）検査	B型肝炎ワクチン接種者	○	
喀痰（肺がん）検査	40歳以上の者	○		
前立腺がん検査	50歳以上の者	○		
胃 検 診	胃 部 X 線 検 査	40歳以上の者	◎	○
		40歳未満の者	○	○
婦人科検診	乳がん・子宮がん検査	30歳以上の偶数年齢の者	○	○
特定業務従事者健康診断	血液学的検査	当直員及び消防、清掃センター職員で深夜業務に従事する者	◎	◎
	生化学的検査		◎	◎
	血糖検査		◎	◎
	尿 検 査		◎	◎
	血 圧 検 査		◎	◎
	視 力 検 査		◎	◎
	身体計測（身長・体重）		◎	◎
	医師診察		◎	◎
	聴 力 検 査	35歳以上の者	◎	◎
	心電図検査		◎	◎
	腹 囲 測 定		◎	◎
予 防 接 種	破傷風ワクチン接種	消防、清掃センター等職員で感染予防を要する業務に従事する者	○	○
	B型肝炎ワクチン接種		○	○

※ ◎は必須項目、○は希望による項目です。

イ 定期健康診断受診状況及び受診結果

区 分	受診対象者数 (人) ①	受診者数 (人) ②	受診率 (%)	受診結果内訳 (人)				
				異常なし・ 心配なし	経過観察	要検査・ 要精密検査	要受診	要治療継続
正 規 職 員	1,458	1,340	91.9	227	563	55	299	196
臨時職員・ 嘱 託 員	—	627	—	86	231	35	112	163

区 分	未受診者数 (人) ①-②	未受診理由内訳 (人)			他受診者を含む 受診者数 (人) ②+③	他受診者を含む 受診率 (%)
		人間ドック等 他受診③	育児、病気等 休暇中	その他		
正 規 職 員	118	87	21	10	1,427	97.9

ウ メンタルヘルス対策

(ア) 職員カウンセリング事業 35件 15人

富士地区の3病院と契約し、職員の心の健康保持及び増進のため、カウンセリング事業を実施しました。

(イ) 職員ストレスチェック 1,370人

メンタルヘルス対策として全職員を対象に、ストレスチェックを実施しました。職員が自らのストレスの状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場作りに繋げていきます。

エ 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
職員定期健康診断 (共済組合負担)	(正規職員) 便潜血、心電図 (35歳未満)、眼底、 HCV抗体、胃部X線検査		静岡県市町村 職員共済組合	
職員定期健康診断 (所属所負担分)	(正規職員) 血液、生化学、尿、血圧、聴力、心電 図 (35歳以上) 検査	7,704,309	静岡県市町村 職員共済組合	随意契約
職員定期健康診断 (追加検査及び 臨時職員等分)	(正規職員) 追加検査 胸部X線、B型肝炎、喀痰、前立腺が ん、視力、身体計測 (身長・体重)、 医師診察 (39歳以上)、腹囲 (39歳以 上) (臨時職員等) 血液、生化学、尿、血圧、胸部X線、 視力、身体計測 (身長・体重)、聴 力、心電図、胃部X線検査、医師診察 (39歳以上)、腹囲 (39歳以上)	10,648,983	公益財団法人 静 岡 県 予防医学協会	随意契約
婦 人 科 検 診	乳がん (30代超音波検査、40代以上マ ンモグラフィ2方向)、子宮がん検査	3,376,920	公益財団法人 静 岡 県 予防医学協会	随意契約
		331,104	共立蒲原総合 病院 組 合	随意契約

成果等

定期健康診断の実施により職員の健康状態を把握するとともに、有所見である職員に対しては、受診勧奨及び産業医や健康相談員による健康相談を行い、職員の健康保持増進を図りました。

また、未受診者については、人間ドック等の受診の勧奨及びその検査結果の提出を求め、要受診者には再検査を依頼し、職員全体の健康管理を行いました。

なお、臨時職員・嘱託員は、年度中に6か月以上の雇用期間があり、かつ勤務日数が週平均2.5日以上ある希望者に対し実施しており、定期健康診断を希望しない者に対しては、人間ドックや地域健診等を受け、健康管理するよう指導しました。

(7) 例規・行政資料管理事業

ア 条例、規則等の公布及び公示状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分	条 例	規 則	規 程	告 示	公 告
件 数	26	27	1	186	132

イ 条例、規則等の制定改廃状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分	制 定	改 正	廃 止	合 計
条 例	2	23	1	26
規 則	4	22	1	27
規 程	0	1	0	1
合 計	6	46	2	54

(8) 情報公開・個人情報保護制度運用事業

令和元年度の情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく開示請求の実績は、次のとおりです。

情 報 公 開 条 例				個 人 情 報 保 護 条 例			
全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 て	全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 て
1,008	222	4	0	32	2	0	0

(9) バス運行业務委託事業

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
公用バス運行业務	視察・研修等のバス借上げ 67台	4,060,723	清観光(株)	随 意 契 約 (見積り合わせ)

2 文書広報費

(1) シティプロモーション推進事業

各課と連携して富士宮市の魅力を市内外に発信し、市のイメージアップや市への愛着心を育てるPRを行いました。

市のイメージキャラクターさくやちゃんの活動として、市内のイベントや滋賀県彦根市及び埼玉県羽生市で開催されたキャラクターイベントへ出演し、富士宮市の魅力をPRするとともに、啓発品(サンバイザー、絆創膏、うちわ)の配布を行いました。

また、写真や動画を使い、Facebook、Twitter、Youtube等の時代に即したSNSを活用し、市内外に魅力を発信しました。

(2) 広報ふじのみや発行业務

広報ふじのみやは毎月1日に発行し、読みやすい紙面となるよう工夫しました。

また、広報ふじのみや別冊創宮を4回発行し、市政の課題や主要な事業の進捗状況などがわかりやすく伝わるよう写真中心の紙面で構成しました。

印刷製本

名 称	規 格	数 量	金額 (円)	契約の相手方	契約方法
広報ふじのみや (創宮を含む。)	A4判	515,500部(月平均42,958部) 創宮は、7月、10月、12月、2月	13,692,646	北洋印刷(株)	指名競争入札
広報ふじのみや総集版	A4判	70冊	102,025		

(3) 広聴事業

ア 市長への手紙

市ホームページに専用フォームを用意し、また、公共施設に専用用紙を備え付け、広く市民から行政に対する意見や要望などを聴きました。これにより、42件の意見又は提案がありました。(内訳「電子メール」19件、「専用用紙」3件、「その他(専用用紙以外の封書等)」20件)

イ 市へのお問い合わせ・ご意見

市ホームページの専用フォーム、電子メールなどにより寄せられる問合せや意見を受け付けました。これにより、148件の問合せなどがあり、速やかな対応ができました。

(4) コミュニティ FM 放送広報事業

富士地区のコミュニティFM放送(富士コミュニティエフエム放送株式会社ーラジオエフ)から行政情報を、富士宮市の提供番組として放送しました。「富士宮市インフォメーション」では、市のイベント情報及び市からのお知らせを、1回2分、月曜日から金曜日までの平日1日3回(朝・昼・夕)放送しました。このうち金曜日の昼の放送は、市職員などが電話で出演する5分間の生放送番組とし、より親しみやすくタイムリーな情報提供を行いました。

また、「みんな集まれ!学校スクープ」では、毎週日曜日に小中学校の児童・生徒が学校の話題等を放送するとともに、毎週金曜日放送の高齢者の福祉・健康等の話題を発信する「ときめき倶楽部」をスポンサーとして後援しました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
コミュニティFM放送 広 報 業 務	市政情報の発信	3,894,000	富士コミュニティ エフエム放送(株)	随意契約

(5) ホームページ発信事業

ア 市公式ウェブサイトの運用

市公式ウェブサイトでは、富士宮市の情報を発信し、市民の利便性の向上及び全国に富士宮市の特色ある施策や観光資源をPRしました。

発信する情報は、各部署でコンテンツ・マネジメント・システム(CMS)により作成及び更新し、サイト全体の管理は情報発信課が行いました。スマートフォン、タブレット端末等での閲覧に対応する機能のほか、外国語自動翻訳機能により、英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語に対応しました。また、音声読み上げ機能により、視覚障がいのある方も市公式ウェブサイト内の情報が分かるようにしました。

市公式ウェブサイト全ページへのアクセス数は、446万8,609件で、バナー広告による広告収入は、120万円でした。

イ 富士山ライブカメラ事業

「世界遺産富士山のまち」富士宮市を市内外にPRするため、市役所庁舎7階に設置したライブカメラを保守管理しました。ライブカメラの映像をホームページ上で公開することにより、いつでも富士山の姿を見ることができます。

アクセス数は、11万156件でした。

(6) 防犯灯管理整備事業

防犯灯設置費補助及び電気料助成

市民生活の安全の確保及び犯罪のない明るいまちづくりを推進するために、各自治会（区・町内会・班）が行う防犯灯の新設・取替え及び維持管理している防犯灯の電気料に対して、補助金を交付しました。

防犯灯設置費補助については、補助対象をLED型防犯灯に限定し、新設だけでなく、既存蛍光灯型防犯灯のLED型防犯灯への取替えも補助対象としています。

補助金額は、1灯につき1万8,000円を限度とし、あわせて、専用ポールを建てる場合には、1万円を追加補助しました。

種 別	灯 数 (灯)	補 助 金 額 (円)	備 考
防犯灯設置費補助	1,722	31,116,256	14,000~28,000円/灯
防犯灯電気料助成	11,973	11,973,000	1,000円/灯

成果等

電気料等を助成することにより、防犯灯の設置を促進し、地域住民の安全確保及び明るいまちづくりに努めました。また、LED化を進めることで、電気料の削減にもつながりました。

(7) 防犯まちづくり推進事業

ア 防犯まちづくり出前講座の開催

開 催 日	開 催 場 所	受 講 対 象 者	受講人数 (人)
平成31年4月3日	宮原区民館	地元高齢者	40
令和元年5月8日	上小泉区民館	地元高齢者	45
令和元年5月28日	万野4区区民館	地元高齢者	30
令和元年6月21日	和田公会堂	青年・壮年	70
令和元年7月19日	粟倉2区区民館	地元高齢者	20
令和元年7月19日	貴船小学校	P T A・自治会関係者	49
令和元年8月8日	貴船小学校	児童	38
令和元年10月7日	上野会館	地元高齢者	50
令和元年10月26日	富士宮建設業協同組合会館	青年・壮年・地元高齢者	30
令和元年10月28日	北山会館	地元高齢者	40

成果等

防犯まちづくり出前講座は計10回実施し、412人が受講しました。講座の内容は、振り込め詐欺被害防止対策、家庭における防犯対策等で、特に被害に遭いやすい高齢者に対して、防犯意識の高揚を図ることができました。

イ 防犯まちづくり推進講座

地域防犯活動の裾野を広げることで、市民による自主的な防犯活動を促進し、地域の安全確保及び防犯意識の高揚を図ることを目的に防犯まちづくり推進講座を開催しました。なお、受講者については各区長から推薦をいただき、46人を受講対象としました。

開催日	開催場所	内 容	講 師
令和元年11月6日	市役所会議室	開講式 「富士宮警察署管内の身近な犯罪を知ろう」	富士宮警察署生活安全課 課長 笠原慎矢
令和元年12月2日	市役所会議室	地域防犯のコツについて	静岡県防犯まちづくりアドバイザー 船山恵子
令和元年12月20日	市役所会議室	実技 「地域を歩いてみよう」	静岡県防犯まちづくりアドバイザー 船山恵子 静岡県防犯まちづくりアドバイザー 白石裕一 富士宮防犯協会防犯指導員 堀水利恵
令和2年1月15日	市役所会議室	活動事例発表と意見交換会 閉講式	黒田区みまもり隊 遠藤芳彦 外神区防犯委員会 佐野一裕

成果等

受講者は防犯対策、防犯情報及び警察の活動状況について理解を深めることができました。さらに、地域における防犯活動の事例紹介及び防犯点検を行ったことにより、防犯意識の向上につながりました。

3 市民相談費

市民相談事業

(1) 市民相談等

市民の日常生活における悩み事相談、弁護士等の協力による法律的な諸問題の相談等、広範囲にわたる各種相談を実施しました。(単位：件)

名 称	相談件数	相 談 内 容
市 政 相 談	151	保健福祉部44、環境部35、都市整備部27、市民部15、産業振興部10、財政部7、水道部6、教育委員会2、企画部1、その他4
一 般 相 談	1,826	相続・贈与478、婚姻・親族260、金銭貸借117、相隣110、労働77、契約73、借地・借家72、税57、不動産売買54、福祉46、その他482
弁 護 士 相 談	132	婚姻・親族29、損害賠償18、相続・贈与16、契約15、金銭貸借13、借地・借家6、相隣6、建築4、労働3、刑事事件3、不動産売買2、その他17
司法書士相談	56	相続・贈与23、登記12、金銭貸借5、不動産売買1、借地・貸地1、その他14
税 理 士 に よる税務相談	51	相続11、税務申告8、贈与7、不動産売買4、その他21
外 国 人 相 談	7,537	所得・納税証明等申請810、医療・予防接種629、在留資格580、学校教育520、市営・県営住宅467、福祉466、市税・県税・国保税416、国保・社保364、求職・内職・求人307、保育園入所申込298、その他2,680

(2) 陳 情

陳情を通して寄せられた意見、要望等については、これを市政に反映させるよう努めました。なお、陳情は6件ありました。

4 財政管理費

地方公会計整備促進事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
平成31年度富士宮市 財務書類作成等業務	固定資産情報の調査及び財務書類 の作成	3,760,350	L P Aパートナー(株)	随意契約

成果等

総務省から示された地方公会計における統一的な基準に基づき、発生主義・複式簿記による財務書類を整備し、公表することに加え、各種指標について経年比較及び類似団体比較を行い、財務状況の透明性及び健全性の確保に努めました。

5 財産管理費

(1) 一般諸経費

建物火災保険に係る保険契約等

ア 建物総合損害共済契約

契 約 の 相 手 方	加 入 物 件	件数(件)	棟数(棟)	共 済 責 任 額 (円)	共済基金分担金(円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	市庁舎ほか	301	841	6,317,473,000	6,695,776

イ 自動車損害共済契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	共 済 基 金 分 担 金 (円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	234	3,842,003

ウ 自動車損害賠償責任保険契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	保 険 料 (円)
民間保険会社	13	171,800

(2) 庁舎維持管理事業

ア 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
庁舎清掃業務	本庁の清掃	14,388,000	(株)ダスキン富士宮	指名競争入札
庁舎当直警備業務	本庁の当直警備	5,179,680	太平ビルサービス (株)静岡支店	指名競争入札
庁舎等機械警備業務	本庁等の機械警備	550,784	総合警備保障(株)ほか	随意契約
庁舎設備管理及び建築物環境衛生管理業務	本庁の電気、空調等の日常運転及びビル管理法に基づく環境衛生管理	22,236,000	(株)静岡セイコー	指名競争入札
庁舎乗用エレベーター保守点検業務	エレベーター5基の保守点検	5,794,440	東芝エレベータ(株) 静岡支店	随意契約

イ 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額 (円)	受 注 者	契約方法
富士宮市庁舎照明器具LED 化工事	LED一体型照明器具 (シ ステム天井用) 321台	17,171,000	(有)堀水電気	公募型指名 競争入札
旧勤労青少年ホーム・児童 館解体工事	旧勤労青少年ホーム・児童 館の建物解体	44,979,000	(有)大栄産業	公募型指名 競争入札
平成30・31年度富士宮市役 所庁舎長寿命化工事 (議会 棟工区)	庁舎議会棟屋上の防水及び 外壁修繕	108,147,960	(株)大石組	事後審査型 制限付き一 般競争入札

成果等

照明をLED化させたことで、消費電力を削減し、温室効果ガス抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができました。

議会棟工区について、平成30年度に実施した事業を引き続き令和元年度に実施しました。

(3) 公共施設等総合管理事業

ア 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
公共施設再編計画策定支援 業務	公共施設再編計画の策定支援	5,170,000	国際航業(株) 静岡支店	随 意 契 約

成果等

公共施設等総合管理計画における基本方針である施設総量の適正化を図るため、公共施設の再編を進める際に必要となる「公共施設再編計画」を策定しました。本計画により、再編を進める上での基本的な考え方、施設分類別再編方針等を示しました。

イ 短期保全計画

市有建築物の長寿命化と中長期的な保全費用の平準化を図るため、対象施設の現地調査を実施し、工事優先度を付けた短期保全計画（令和元年度～令和3年度）を策定しました。

事 業 年 度		令和元年度 (決算)		令和2年度 (計画)		令和3年度 (計画)	
		金額 (円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数
公共建築物長寿命化 計画対象事業	工 事	831,794,410	15	1,079,406	14	1,228,865	14
	設計委託	20,295,000	2	12,700	1	15,660	2
市営住宅長寿命化 計画対象事業	工 事	18,819,900	2	214,150	5	66,680	2
	設計委託	—	—	—	—	—	—
年度別事業費計		870,909,310	19	1,306,256	20	1,311,205	18

成果等

令和元年度において、公共建築物長寿命化計画対象事業では、15件（事業費831,794,410円）の工事、2件（事業費20,295,000円）の設計委託を実施し、市営住宅長寿命化計画対象事業では、2件（事業費18,819,900円）の工事を実施した結果、劣化の進んだ公共施設の維持保全を図ることができました。

(4) 国・県補助市有林管理業務

ア 森林環境保全直接支援業務

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
市有林鞍骨沢ほか2ヶ所間伐・森林作業道開設業務	間伐 A=9.86ha 確定出材積 336.981m ³ 森林作業道 延長 1,913m	8,264,300	富士森林組合	指名競争入札

イ 市単独市有林管理業務

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
市有林広見主伐業務	A=2.52ha 確定出材積 789.799m ³	8,170,800	富士森林組合	指名競争入札

6 企画費

(1) 富士宮市・芝川町合併10周年記念事業

平成22年3月23日の富士宮市と芝川町との合併から令和元年度で10周年を迎えたことから、合併10周年記念式典を令和2年3月14日に実施したほか、「合併10周年記念」と冠付けをした様々な記念イベントを実施しました。

特に、9月にはNHKラジオ放送の「特別巡回ラジオ体操」、12月には家族3世代で楽しめるジブリ音楽の「ファミリーコンサート」、1月には演歌歌手等が出演する公開番組「新・BS日本のうた」の収録などの特別イベントを実施し、多くの方々に参加していただきました。

成果等

合併10周年を契機とした各種イベントを通して、未来に向けて、郷土への更なる愛着をもってもらう機会に結びつけることができました。

(2) 総合計画・実施計画策定事業

本市が目指す将来都市像の実現に向けた第5次富士宮市総合計画前期基本計画が令和2年度に終了することから、令和元年度から2か年をかけて、本市を取り巻く社会情勢や市民ニーズの変化に対応するための後期基本計画の策定に着手しました。

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
令和元・2年度第5次富士宮市総合計画後期基本計画策定業務	第5次富士宮市総合計画後期基本計画の策定	3,795,000	ランドブレイン(株) 静岡事務所	指名競争入札

成果等

2か年をかけて策定する計画策定期間の1年目として、現況調査、分析、市民アンケートを実施し、前期基本計画における課題の整理、市民ニーズをまとめました。

(3) 地域間交流事業

北部・芝川地域と街中の商店街が、出張販売などの買い物を通じて交流し、双方の活性化を図りました。

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
地域支援サービス出張商店街プロジェクト業務	商店街の商品の出張販売、中心市街地への買い物バスツアーの開催等	5,440,000	企業組合富士宮・食のひらめき会	随意契約

成果等

商店街の商品の出張販売会を15会場で計33回開催し、新たな利便性の提供と人の交流が生まれました。

また、北部及び芝川地域から中心市街地への買い物バスツアーを実施し、商店街との交流をさらに深めるとともに、社会福祉協議会との連携により、地域の見守り活動や健康福祉サービスを行い、地域支援が充実しました。

(4) 地方創生に向けたSDGs推進事業

人々が安心して暮らせる持続可能なまちづくりと地域の活性化を実現させるため、令和元年度を本市の「SDGs元年」と位置付け、内閣府や関係機関による市職員向け研修を実施したほか、市民向けには出前講座やNPO市民協働事業によるワークショップの開催、静岡県立大学ゼミとの連携による市内事業者の取組状況の調査を行いました。

成果等

本市の「SDGs元年」として、職員や市民への普及啓発、本市の地域課題の解決に向けた取組を進めました。

(5) ふじのみや寄附金事業

ふじのみや寄附金を受納し、寄附していただいた市外在住の方を対象に返礼品を贈呈しました。

ふじのみや寄附金受納額 6万2,859件 10億28万2,184円
(他費目含む合計 6万2,861件 10億378万2,184円)

返礼品贈呈等経費合計 4億7,707万9,376円

返礼品数 約290品

成果等

市外在住の方から、多くのふじのみや寄附金を受納するとともに、返礼品の贈呈を通じて、本市の産業や特産品を全国に発信しました。

また、効果的なプロモーション手法の一つとして、ふるさと納税寄附者に対し、シティプロモーションと体験型返礼品のニーズ調査を兼ねたアンケートを実施しました。

(6) 首都圏シティセールス推進事業

平成28年度に策定した首都圏シティセールス戦略指針に沿って、事業の展開を図りました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
首都圏シティセールス産業PR動画作成業務	産業紹介用の動画の制作	3,300,000	(株)ストーリーテリング	随意契約
首都圏シティセールス日本在住外国人に向けた情報発信業務	首都圏在住の外国人を通じた情報発信	2,284,954	(株)観光経済新聞社	随意契約

成果等

地元の魅力をアピールして産業の発展につなげることを目的に、ドローンを使った撮影を織り交ぜて、豊かな自然の中に立地する企業で働く人々の姿を紹介し、産業の豊かさを視覚的に表現した「空から産業紹介編」と、分かりやすいストーリーでイキイキと暮らす女性を紹介した「就活女子のUターン編」を制作し、市公式Youtubeチャンネルで配信するとともに、市内事業者に動画の利用を案内しました。

また、情報発信力の高い首都圏在住の外国人32人を都内のレストランに招き、本市の食や自然環境などをPRするイベントを開催し、参加した外国人の方々に、本市の魅力をSNSやメディアなどで発信していただきました。

(7) 移住・定住促進事業

首都圏での移住相談会への出展やパンフレット等による移住情報の提供、移住定住ポータルサイトの充実、定住推進団体との連携により、移住者の受入れを図りました。

県外からの移住者の受入	22世帯64人
うち定住推進団体への移住	猪之頭地区 2世帯5人 青木平地区 2世帯4人
移住定住奨励金の交付	16世帯 1,500万円
移住者首都圏通勤支援助成金	3世帯 24万4,000円
移住・就業支援金	1世帯 100万円

成果等

これまでの定住推進地区への移住に加え、新たに開始した移住・就業支援金制度の申請を促し、移住・定住の更なる促進を図りました。

(8) 世界遺産のまちづくり推進事業

富士山世界文化遺産富士宮市行動計画及び世界遺産のまちづくり整備基本構想の推進に係る各種事業を実施しました。

富士山本宮浅間大社周辺整備計画の事業対象用地の取得に向けて用地交渉を継続するとともに、用地取得に着手しました。富士山本宮浅間大社西側市有地整備事業については、プロポーザル審査を経て決定した事業者と令和元年12月11日に事業協定を締結し、さらに令和2年3月18日には事業用定期借地権設定契約を締結するとともに、令和2年3月25日に公正証書を作成しました。

また、恒例の富士山世界遺産登録記念祭を富士宮商工会議所青年部（YEG）との共催で実施するとともに、ボランティアで活動いただいている富士山世界遺産ガイドについて、負担の軽減及び活動の場の拡大（定期観光バス「強力くん」無料体験の際の添乗等）に対応するため養成講座を実施し、新たに31人のガイド登録がありました。

(9) 女性の活躍推進事業

子育て世代などに向けた講座の開催や、身近なコンビニエンスストアを活用した子育て支援施策を実施するとともに、母親が社会とのつながりを持てる環境整備に取り組みました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
母力応援プログラム業務	妊娠期や子育て世代向けの各種講座の開催等・ふじのみやベビーステーション事業の推進	6,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約
ハハラッチ業務	講座を受けた母親記者が市の魅力を情報発信	2,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約

成果等

講座やイベントの開催を通して、妊娠・出産・子育てをプラスにするきっかけの場を提供することができました。また累計で市内54店舗のコンビニをふじのみやベビーステーションとして認定登録しました。

ハハラッチ事業は、市公認の28人の記者が母親目線で市の魅力を専用ホームページで発信し、シティセールの役割を担うとともに、子育て中の女性の活躍にも寄与することができました。

7 出張所費

施設維持管理費

(1) 委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
芝川会館清掃業務	会館の日常・定期清掃	2,823,622	(株)カンザイ	指名競争入札
北山会館耐震補強実施設計業務	耐震補強工事の実設計	3,427,600	(有)西建築設計事務所	指名競争入札

(2) 工事

名 称	概 要	金額(円)	受注者	契約方法
北山会館エレベータ設置工事	エレベータの新設工事	26,526,500	(株)旭建設	公募型指名競争入札

成果等

高齢者、障がい者の方など会館利用者の利便性が向上しました。

8 交通安全対策費

自転車駐車場管理事業

市内5か所の自転車等駐車場施設内の清掃・設置物の維持管理及び自転車や原動機付自転車等を整理・整頓することにより、利用者が安全・安心に使用できるようにしました。

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
自転車駐車場管理事業	施設内の清掃、樹木の剪定、自転車等の整頓、設置物の維持点検等	2,612,105	公益社団法人富士宮市シルバー人材センター	随意契約(見積り合わせ)

9 生活交通対策費

生活交通確保対策事業

(1) 市営バス運行事業者車両購入費補助金

市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、老朽化等に伴い市営バス車両を購入する市営バス運行事業者に対し、車両購入費の補助を行いました。

概 要	金額(円)	交 付 先
バス車両購入費(2台分)に対する補助金	3,637,000	富士急静岡バス(株)

成果等

低床バス化により乗降性が向上するとともに、座席数を12席から18席に増やし立乗り者を減らすことで、利用者の利便性及び安全性が向上しました。

(2) 地方バス路線維持費補助金

交通弱者(高齢者等)にとって重要な交通手段であるバス路線を維持し、市民の公共交通を確保するため、不採算バス路線を抱えるバス事業者に、補助金を交付しました。

富士急静岡バス株式会社への補助金額 1,866万5,000円(対象路線9系統)

山梨交通株式会社への補助金額 613万3,000円(対象路線2系統)

成果等

民間バス路線を維持し、富士急静岡バス株式会社の路線で約24万7,000人、山梨交通株式会社の路線で約2万1,000人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

(3) 市営バス（宮バス）運行業務

宮バス運転士の労働環境の改善のため、10月1日から中央循環の内回り及び外回りの運行時刻の変更を行いました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
富士宮市市営バス運行業務	市営バスの運行及び市営バス車両の整備	25,557,635	富士急静岡バス(株)	随意契約
		21,605,555	信 興 バ ス (株)	随意契約

成果等

中央循環は年間359日、5,268便を運行し、利用者は4万293人、東南循環は年間250日、1,500便を運行し、利用者は7,908人、北循環は年間250日、1,500便を運行し、利用者は1万5,212人でした。また、芝川地域を運行するバスは年間313日、5,634便を運行し、利用者は、芝富線4,626人、稲子線3,696人、香葉台線6,133人、稗久保線8,374人であり、学生・高齢者をはじめ多くの市民の生活交通を確保しました。

(4) デマンド型乗合タクシー（宮タク）運行業務

市内の広い地域を9つのエリアに分け、生活交通を確保するため、デマンド型乗合タクシー（宮タク）を運行しました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
富士宮市デマンド型乗合タクシー運行業務	山 宮 エ リ ア	4,089,113	第 一 交 通 (有)	随意契約
	山 本 エ リ ア	809,746	岳 南 自 動 車 (株)	
	安 居 山 エ リ ア	379,360	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	上 野 エ リ ア	2,125,232	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	南 部 エ リ ア	50,284	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	富 士 根 エ リ ア	1,114,699	富 士 宮 交 通 (株)	
	北 山 エ リ ア	1,956,729	(株) 須 走 タ ク シ ー	
	北 部 エ リ ア	745,708	(株) 須 走 タ ク シ ー	
	内 房 エ リ ア	150,544	(株) 芝 川 タ ク シ ー	
合 計	11,421,415			

成果等

山宮エリアは1,829台運行し3,120人、山本エリアは1,215台運行し1,954人、安居山エリアは453台運行し628人、上野エリアは991台運行し1,650人、南部エリアは100台運行し104人、富士根エリアは900台運行し1,677人、北山エリアは974台運行し1,184人、北部エリアは318台運行し388人、内房エリアは124台運行し142人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

10 市民活動支援費

(1) 地域交流拠点施設整備事業 工 事

名 称	概 要	金額(円)	受 注 者	契約方法
令和元年度（仮称）富士宮市富丘交流センター建設工事（造成工事）	（仮称）富士宮市富丘交流センターの建設地の造成	47,685,000	（株）三与建設	公募型指名競争入札（5者）
令和元・2年度（仮称）富士宮市富丘交流センター建設工事（建築工事）	（仮称）富士宮市富丘交流センターの建築	448,800,000	（株）三与建設	事後審査型制限付き一般競争入札（5者）
令和元・2年度（仮称）富士宮市富丘交流センター建設工事（電気設備工事）	（仮称）富士宮市富丘交流センターの電気設備の設置	81,620,000	（株）伊藤電気工事	事後審査型制限付き一般競争入札（7者）
令和元・2年度（仮称）富士宮市富丘交流センター建設工事（機械設備工事）	（仮称）富士宮市富丘交流センターの機械設備の設置	65,450,000	（株）小野田総合設備	事後審査型制限付き一般競争入札（2者）

成果等

（仮称）富丘交流センターの建設地について造成工事を行い、引き続き建設工事を開始しました。

(2) 富士宮駅前交流センター運営事業 指定管理者による管理

名 称	概 要	金額(円)	指 定 管 理 者
富士宮駅前交流センター運営業務	管 理 運 営	50,763,981	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第二中学校区の地区公民館としての機能充実に図りながら、国際交流活動やNPO等の市民活動の支援を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により会議室などの施設の稼働率は49.7%、高校生議会で高校生から提案のあったフリーラウンジスペースの利用も前年度に比べ若干減少しましたが、図書の貸出しは、1日当たり19冊の利用があり、駐車場の利用状況も、1日平均148台と昨年度と同程度の利用がありました。

(3) 大富士交流センター運営事業 指定管理者による管理

名 称	概 要	金額(円)	指 定 管 理 者
大富士交流センター運営業務	管 理 運 営	37,175,925	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、大富士中学校区の地区公民館としての機能充実に図りながら、地域の市民活動の場を提供しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、会議室などの施設の稼働率は48.0%、図書室の利用者数は、1日当たり53人と減少しましたが、図書の貸出しは、1日当たり142冊と昨年度と同程度の利用がありました。

11 国際交流費

(1) 都市交流事業

ア サンタモニカ市との交流事業

(ア) サンタモニカ高校訪問受入

サンタモニカ高校生37人、引率教員3人の計40人

受入期間 平成31年4月12日～14日

成果等

市内高校での両市高校生の交流や、市内家庭でのホームステイを通じて、双方が異文化に触れるとともに、交流を深めることができました。

(イ) 交換学生事業

富士宮市の高校生4人（男2人女2人）を派遣するとともに、サンタモニカ市の高校生2人（男1人女1人）を受け入れました。

派遣期間 令和元年7月25日～8月6日

受入期間 令和元年8月7日～8月19日

成果等

富士宮市とサンタモニカ市の高校生が、それぞれの家庭でのホームステイを通じて、異文化に触れるとともに、交流を深めることができました。

イ 紹興市との交流事業

友好訪問団受入

紹興市人民政府副秘書長等3人

受入期間 令和元年12月8日

成果等

市長表敬訪問、意見交換を行い、文化面から両市の交流を深めることができました。

ウ 台南市との交流事業

佳里ライオンズクラブ訪問団受入

佳里ライオンズクラブ23人

受入期間 令和元年11月2日

成果等

世界遺産センター視察や浅間大社御祈祷体験を行い、文化面から両市の交流を深めることができました。

(2) 中学生国際交流事業

世界にはばたく子どもたち育成事業

市内中学生30人をニュージーランド・オークランド近郊に派遣しました。

派遣期間 令和元年7月28日～8月6日

成果等

グローバル人材育成のため、現地一般市民宅で7泊のホームステイ・現地学校での語学研修等を通じ、異文化理解の精神や国際社会に対応できる積極性を養うことができました。また同時に、研修を通して英語学習への意識向上及び英語コミュニケーション能力の上進に寄与し、研修後には本研修で得られた学習や体験を市内中学生全体が共有できるよう、学校・地域内等に広める機会を作りました。

(3) 市単独運営費補助金

富士宮市国際交流協会に対する補助

国際的な講座やイベントを通しての市民交流事業や外国籍市民への支援事業等の自主事業費、富士宮国際姉妹都市協会の交換学生事業等民間の国際交流団体への支援事業費等や運営費の一部を補助しました。また、富士宮市国際交流協会設立25周年の記念事業としての国際交流フェスティバルを開催しました。

交付先 富士宮市国際交流協会

補助金 215万円

12 都市提携費

第51回交歓会は、富士宮市に近江八幡市の児童を招き、朝霧野外活動センターを拠点とし、宿泊体験、キャンプファイヤー、宝永火口トレッキング、静岡県富士山世界遺産センターの見学等の体験を通して、両市児童の親睦を深めました。

期 間 令和元年7月30日～8月1日

参加児童数 富士宮市 36人 近江八幡市 36人 計 72人

13 男女共同参画推進費

(1) 男女共同参画推進事業

男女が共に個性と能力を十分に発揮できる活力ある社会の構築を目指し、男女共同参画に対する理解を深めるための事業を実施しました。

ア 第3次富士宮市男女共同参画プランの推進

男女共同参画社会の形成について、総合的かつ長期的な視点に立ち、効果的に推進するため、庁内組織である富士宮市男女共同参画推進会議を開催し、プランに掲げた主要施策の進行管理及び推進を図りました。

イ 富士宮男女共同参画フォーラム

男女共同参画について幅広い市民への理解と啓発を目的に、男女共同参画センター利用団体で組織した実行委員会への委託事業として実施しました。

令和2年2月2日、総合福祉会館安藤記念ホールにおいて市民250人の参加の下、「「夫源病」「妻源病」～もっと楽にやっていける夫婦関係って?～」と題した石蔵文信さんの講演、男女共同参画センター利用団体による活動発表のほか3団体のステージ上演を行いました。

ウ 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向け「お互いの 背中を押して 共同作業 楽しもう」というテーマで、女性区長が語る体験談や性的マイノリティなどに焦点をあてた講座を3回開催しました。受講者は140人でした。

エ 性的マイノリティ職員研修

特定非営利活動法人しずおかLGBTQ+代表細川知子さんを招き、市職員が接客等で性的マイノリティの方に対し、誤解や偏見がないよう正しい知識を習得するための研修会を開催し、市職員（行政職・保育士・消防職等）89人が受講しました。

オ 審議会等における女性登用促進

令和元年度の女性の審議会及び委員会への登用率については、目標値30パーセントに対し、実績は26.9パーセントでした。

(2) 女性のための相談事業

女性が抱える様々な悩みについて男女共同参画の視点で対応し、傾聴、助言などを行うとともに、必要に応じて他の専門相談窓口などの情報を提供しました。

電話相談 136件 面接相談 37件

(3) 社会参画支援事業

出産・育児・介護等により一時休業している女性や自己のスキルアップを図る女性を対象に、仕事に活かすパソコン講座を3講座、24回開催しました。受講者は39人でした。また全講座を託児付きとしました。

14 工事検査費

(1) 工事検査

富士宮市建設工事検査規程に基づき、完成検査、中間検査、部分払検査、材料検査を次のとおり実施しました。

1件130万円以下の検査は、富士宮市建設工事少額工事事務取扱要領により、成績評定点を付けずに優・良・可の総合評価のみとしています。

ア 1件130万円を超える検査

工事担当課	完 成 検 査			既済部分	中間	部分払	材料製造	材料	修補	総検査件数
	件数(件)	完成金額(円)	平均評定点							
道路課	55	597,513,140	77.03	0	2	0	0	0	0	57
河川課	21	204,740,480	77.43	0	0	0	0	1	0	22
都市整備課	1	2,871,000	77.20	0	0	0	0	0	0	1
資産活用課	55	3,481,269,500	77.51	0	18	5	0	0	0	78
花と緑と水の課	6	107,431,500	77.63	0	0	0	0	2	0	8
水道工務課	42	1,130,916,800	75.54	0	5	0	0	1	0	48
下水道課	14	412,463,060	78.87	0	2	0	0	0	0	16
建築住宅課	3	442,319,900	81.60	0	1	0	0	0	0	4
農業政策課	4	22,646,320	77.98	0	0	0	0	0	0	4
病院管理課	4	547,281,000	80.10	0	4	0	0	1	0	9
清掃センター	2	197,564,950	78.50	0	1	0	0	0	0	3
都市計画課	1	6,775,920	79.30	0	0	0	0	0	0	1
合計	208	7,153,793,570	77.21	0	33	5	0	5	0	251

イ 1件130万円以下の検査

工事担当課	完 成 検 査				
	件数(件)	成 績			完成金額(円)
		優	良	可	
道路課	44	0	44	0	36,780,980
河川課	31	0	31	0	29,928,320
都市整備課	1	0	1	0	1,107,000
資産活用課	2	0	2	0	2,310,000
花と緑と水の課	5	0	5	0	5,505,900
水道工務課	13	0	13	0	12,491,700
下水道課	48	0	48	0	40,344,420
農業政策課	14	0	14	0	11,263,800
富士山世界遺産課	14	0	14	0	14,204,600
合計	172	0	172	0	153,936,720

(2) 設計審査

工事設計審査及び外部委託に係る設計審査を次のとおり実施しました。

工事担当課	建 設 工 事		委 託	
	件数(件)	審査設計額(円)	件数(件)	審査設計額(円)
道路課	13	472,994,500	11	101,737,260
河川課	3	126,053,400	2	26,461,600
資産活用課	36	3,528,773,600	9	79,048,800
花と緑と水の課	5	107,592,100	0	0
水道工務課	20	1,080,676,300	5	50,912,400
下水道課	8	239,336,000	3	28,488,900
建築住宅課	4	534,864,000	0	0
病院管理課	2	432,245,000	0	0
清掃センター	1	202,180,000	0	0
富士山世界遺産課	1	29,979,400	1	11,995,500
合計	93	6,754,694,300	31	298,644,460

成果等

通常入札工事において、適正な工事監理の実施を指導するとともに、低入札工事においても監督体制の強化の指導及び査察等を実施した結果、工事の品質確保が図られました。

15 電子計算組織運営費

(1) 電子計算組織運用事業

ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
平成28年度導入インターネット接続用仮想環境等機器一式保守業務	ネットワーク機器等の保守及び運用支援	3,118,272	(株)富士通エフサス静岡東部支店	随意契約
電子計算機プログラミング業務	共同電算システム等のEUC対応の支援等	8,894,400	(株)データサービスセンター	随意契約
平成28年度導入財務会計システム管理運用業務	財務会計システムの管理支援	2,857,656	富士通(株)静岡支社	随意契約
令和元年度住基CS・GWシステム機器更改対応業務	住基CS・GWシステム機器の更改に伴う戸籍システムの設定及び連携テストの実施等	2,345,200	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和元年度導入コンビニ交付FW/VPN装置設定業務	コンビニエンスストアにおける証明書自動交付システム利用のためのNW機器の設定等	2,937,000	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和元年度住民基本台帳(改製原住民票)システムOS対応業務	市民課及び出張所窓口端末における改製原住民票システムの設定等	2,970,000	富士通(株)静岡支社	随意契約
財務会計システム改修業務	地方自治法施行規則の一部変更等に伴う財務会計システムの改修	7,700,000	富士通(株)静岡支社	随意契約
合 計		30,822,528		

イ 電算機器等の借上げ状況

名 称 等	金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 方 法
平成28年度導入出先機関VPN接続用機器一式	2,901,744	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成28年度導入個人情報利用事務用端末及び2要素認証装置	19,113,408	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成28年度導入インターネット接続用仮想環境等機器一式	27,730,512	富士通リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成27年度導入各課配備パソコン及び一人1台パソコン一式	3,969,000	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
平成29年度導入複合機一式	4,645,349	(株)スワベ商会富士支店	指名競争入札
平成27年度導入インターネット側セキュリティ対策機器一式	2,607,552	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
平成26年度導入職員一人1台パソコン一式(11月分)	3,239,838	富士通リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和元年度導入職員一人1台パソコン一式	17,348,688	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成29年度導入情報系シンクライアント環境機器一式	8,276,256	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成30年度導入住基系用パソコン一式	3,302,208	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
平成30年度導入情報系ADサーバ一式	3,885,408	JA三井リース(株)静岡支店	指名競争入札
合 計	97,019,963		

ウ 負担金

名 称	概 要	金額 (円)
令和元年度自治体情報セキュリティクラウドの共同利用に係る負担金	県及び県下35市町で共同利用する自治体情報セキュリティクラウドの負担金	6,147,726

(2) 富士市及び富士宮市共同電算化事業

ア 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
令和元年度富士宮市人事給与システム等の会計年度任用職員制度対応業務	会計年度任用職員制度の施行に伴う人事給与システム及び庶務事務システムの対応	22,672,100	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約

イ 負担金

名 称	概 要	金額 (円)
富士市及び富士宮市共同電算化推進事業負担金(令和元年度分)	富士市及び富士宮市共同電算化事業に関する委託事業(事業期間平成25年度～令和元年度)の事業費5,045,610,241円に係る令和元年度富士宮市負担分	319,605,419
富士市及び富士宮市共同電算化事業	共同電算システム元号改正対応の富士宮市負担分	21,024,360
富士市及び富士宮市共同電算化事業	福祉総合システム番号制度対応の富士宮市負担分	3,855,600
富士市及び富士宮市共同電算化事業	共通納税システム対応の富士宮市負担分	6,977,880
富士市及び富士宮市共同電算化事業	社会保障・税番号制度システム保守の富士宮市負担分	5,202,444
富士市及び富士宮市共同電算化事業	介護保険システム番号制度対応(データ標準レイアウト改修)の富士宮市負担分	5,390,928
富士市及び富士宮市共同電算化事業	介護保険システム消費税増税対応の富士宮市負担分	4,992,900
富士市及び富士宮市共同電算化事業	健康管理システムTIARA番号制度対応の富士宮市負担分	5,656,200
合 計		372,705,731

成果等

富士市及び富士宮市共同電算化事業で運用中の各システムに対して、元号改正に伴うシステム改修及び自治体等で情報連携を行う情報提供ネットワークシステムでの連携項目増設等に対応するシステム改修を実施し、法改正に伴う迅速な対応を行いました。

(3) 光ファイバ網整備事業

市内の光ファイバ網未整備地域における光ファイバ網を整備する事業者に対して、補助金を交付しました。

補助金

整備地域	交 付 先	補助金の種類	金額 (円)
柚 野 地 域	西日本電信電話(株)静岡支店	利用促進支援事業	6,556,000
上 井 出 ・ 白 糸 ・ 猪 之 頭 地 域	西日本電信電話(株)静岡支店	整備事業	117,200,000
		利用促進支援事業	60,669,000
合 計			184,425,000

成果等

光ファイバ網が市内全域に整備されたことによりインターネット接続環境が改善し、情報の取得及び発信等の地域格差が解消されました。

16 諸 費

(1) 国・県支出金を伴う事業費補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の地区集会所の整備に対して補助金を交付しました。

地域コミュニティ施設整備事業費補助金

種 別	件 数(件)	補 助 金 額 (円)
地 区 集 会 所 修 繕	21	5,661,000
地 区 集 会 所 増 築	1	1,000,000
地 区 集 会 所 取 得	1	666,000
コ ミ ュ ニ テ ィ 広 場 等 取 得	2	7,670,000

(2) 各種補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の建設及びコミュニティ活動に必要な備品整備に対する補助金を交付しました。

自治総合センターコミュニティ助成金

種 別	件数(件)	補 助 金 額 (円)	備 考
一 般 コ ミ ュ ニ テ ィ 助 成	1	2,500,000	備 品 整 備
コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 助 成	1	15,000,000	区 民 館 建 設

第2節 徴 税 費

賦課徴収費

固定資産税等賦課事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
地 番 図 分 合 筆 等 加 除 修 正 業 務	土地の分合筆等に伴う異動内容について、地番図(地番現況図)データへの加除修正を行う。	5,334,109	国際航業(株) 静岡支店	随 意 契 約
航 空 写 真 撮 影 等 業 務	令和3年度固定資産税(土地)の評価替えに伴い、航空機による市内写真撮影を行う。	22,517,000	国際航業(株) 静岡支店	指名競争入札
標 準 宅 地 不 動 産 鑑 定 業 務 (時 点 修 正)	固定資産評価基準第1章第12節2の規定に基づき、評価額に土地価格の下落に伴う修正を加えるため、標準宅地372地点について平成30年7月1日から令和元年7月1日までの1年間の修正率を求める。	4,419,360	静岡県不動産鑑定協同組合	随 意 契 約
標 準 宅 地 不 動 産 鑑 定 業 務 (本 鑑 定)	令和3年度固定資産税(土地)の評価替えに伴い、令和3年度評価替え価格調査基準日(令和2年1月1日)時点における不動産鑑定価格を求める。	24,992,000	静岡県不動産鑑定協同組合	随 意 契 約

第3節 戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費

戸籍法、住民基本台帳法等に基づき、迅速で正確な事務処理に努め、市民サービスの向上を図りました。

1 戸籍

(1) 本籍数及び本籍人口数（令和2年3月31日現在）

本籍数	本籍人口数
58,480	140,763人

(2) 戸籍届出事件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：件）

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		本籍人	非本籍人	計	
出生	1,127	616	210	826	301
死亡	1,646	1,267	169	1,436	210
婚姻	1,327	492	70	562	765
離婚	396	256	8	264	132
養子縁組	153	103	3	106	47
養子離縁	58	37	1	38	20
入籍	313	216	6	222	91
転籍	550	334	6	340	210
その他	401	261	26	287	114
合計	5,971	3,582	499	4,081	1,890

2 住民基本台帳

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数（令和2年3月31日現在）

男	女	計	世帯数
65,421人 うち外国人（1,284人）	66,432人 うち外国人（1,116人）	131,853人 うち外国人（2,400人）	57,083世帯 うち外国人（1,496世帯）

(2) 外国人住民基本台帳記載国籍別人数（令和2年3月31日現在）

（単位：人）

国名	人数	国名	人数
ベトナム	597	ネパール	66
ブラジル	399	ボリビア	40
中国	388	タイ	39
フィリピン	267	ミャンマー	39
インドネシア	133	パキスタン	22
ペルー	125	台湾	19
韓国又は朝鮮	98	その他31か国	97
スリランカ	71	合計	2,400

(3) 住民基本台帳事務取扱件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：件）

転入	転出	転居	世帯変更	出生	死亡	職権修正	戸籍附票処理	その他	計
3,580	3,558	2,665	410	803	1,470	2,831	8,975	121	24,413

3 印鑑登録

(1) 印鑑登録者数（令和2年3月31日現在）

8万8,880人

(2) 印鑑登録件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

3,991件

4 証明書交付状況

(1) 交付状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

種 別		件数(件)	手数料(円)	種 別		件数(件)	手数料(円)
戸 籍	有 料	21,256	9,565,200	印鑑登録証明書	有 料	39,209	11,762,700
	減免等	2,982			減免等	109	
除籍・改製原戸籍	有 料	12,098	9,073,500	身 分 証 明 書	有 料	1,235	370,500
	減免等	4,711			減免等	1	
戸 籍 証 明	有 料	409	213,500	個人番号カード再発行	有 料	63	50,400
	減免等	45			減免等	39	
住民票の写し	有 料	55,814	16,744,200	通知カード再発行	有 料	876	438,000
	減免等	3,884			減免等	67	
戸籍の附票	有 料	2,760	828,000	臨時運行許可	有 料	1,163	872,250
	減免等	2,955			減免等	0	
住民票記載事項証明書	有 料	1,013	303,900	その他の証明	有 料	305	91,500
	減免等	41			減免等	124	
住民基本台帳閲覧	有 料	240	72,000	合 計	有 料	136,441	50,385,650
	減免等	563			減免等	15,521	

(2) 証明書コンビニ交付サービス、らくらく窓口証明書交付サービス（令和2年3月1日～令和2年3月31日）

種 別	コンビニ交付		らくらく窓口	
	件数(件)	手数料(円)	件数(件)	手数料(円)
住 民 票	99	29,700	21	6,300
印鑑登録証明書	63	18,900	14	4,200
合 計	162	48,600	35	10,500

※ コンビニ交付、らくらく窓口とも(1)の内数

5 旅券

旅券申請交付件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：件）

区 分	申 請	交 付
5 年 用	1,688	1,699
10 年 用	1,441	1,484
変 更	63	70
増 補	7	7
合 計	3,199	3,260

6 個人番号カード

個人番号カード交付件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

区 分	平日開庁実施分	日曜開庁実施分	計	交付総数	交付率
日数（日）		12		（令和2年3月31日現在）	
交付枚数（枚）	2,576	348	2,924	16,991	12.8%

7 ご遺族手続き支援コーナー

(1) 対応件数（令和2年2月3日～令和2年3月31日）

（単位：件）

予 約 有	予 約 無	計
34	19	53

(2) 手続き内容別件数（令和2年2月3日～令和2年3月31日）

（単位：件）

納 税	18	戸籍交付申請等	42
市 民 税	23	宮タク・公共交通補助券	4
資 産 税	24	恩給・特別弔慰金	1
国 民 健 康 保 険	9	後期高齢者医療保険	35
年 金 案 内	33	犬の所有者・市営墓地	3
介 護 保 険	41	身体障害者手帳等	13
子 ど も 医 療 等	0	家庭ごみ案内（一人世帯）	5
市 営 住 宅	3	森林所有者案内	43
農 業 者 年 金	0	道路占用・河川占用	0
上 水 道	18	給水装置所有者案内	28
下 水 道	0	その他	4
計			347

第4節 選挙費

1 選挙管理委員会費

(1) 選挙人名簿登録者数

区 分	登 録 者 数 (人)		
	男	女	合 計
6月定時登録（令和元年6月3日現在）	54,058	56,091	110,149
9月定時登録（令和元年9月2日現在）	53,967	55,943	109,910
12月定時登録（令和元年12月2日現在）	53,952	55,904	109,856
3月定時登録（令和2年3月2日現在）	53,961	55,877	109,838

- (2) 検察審査会（沼津検察審査会）
検察審査員候補者予定者の選定（42人）

- (3) 裁判員制度（静岡地方裁判所沼津支部管轄区域）
裁判員候補者予定者の選定（225人）

2 明るい選挙推進費

明るい選挙推進事業

(1) 啓発事業

- ア 明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催 応募総数121点
イ 街頭啓発として、富士山御神火まつり市中パレード及び富士宮くらしフェスタに参加
ウ 新有権者（18歳）に対するバースデイカードの作成（宛名書き）及び発送

(2) 組織活動

- ア 富士宮市明るい選挙推進協議会による啓発活動
イ 静岡県明るい選挙推進協議会及び静岡県東部明るい選挙推進協議会の各種事業への参加

3 選挙費

(1) 各種選挙の執行状況

区 分	執行年月日	投 票			開 票	
		有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)	有効投票(票)	無効投票(票)
静岡県富士宮市議会議員選挙	平成31年 4月 7日	108,760	49,299	45.33	48,666	632
富士宮市議会議員選挙	平成31年 4月21日	108,654	51,527	47.42	50,899	627
富士宮市長選挙	平成31年 4月21日	無 投 票				
参議院静岡県選出議員選挙	令和元年 7月21日	109,880 (76)	50,583 (11)	46.03 (14.47)	49,201	1,392
参議院比例代表選出議員選挙	令和元年 7月21日	109,880 (76)	50,583 (11)	46.03 (14.47)	48,817	1,774

※（ ）内は在外選挙人名簿に登録された者の数及び投票率

(2) 委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
静岡県富士宮市議会議員選挙、富士宮市議会議員選挙及び富士宮市長選挙ポスター掲示場設置等委託業務	公営ポスター掲示場の保守管理及び撤去等 県議会議員選挙…312か所 富士宮市議会議員選挙及び富士宮市長選挙…260か所	5,209,673	(公社) 富士宮市シルバー人材センター	随意契約
参議院議員通常選挙事務業務	期日前投票所受付事務	2,351,808	(株)ベルキャリアール沼津支店	随意契約

第5節 統計調査費

1 統計調査総務費

統計調査員確保対策事業

富士宮市登録統計調査員の資質向上のために研修会を実施しました。

実施日 令和元年11月19日
 実施場所 富士宮市役所430会議室
 参加人数 26人

2 各種統計調査費

基幹統計調査事業

統計法に基づき基幹統計調査を実施しました。

調査名	調査基準日	調査周期	調査客体	調査員数／指導員数(人)
学校基本調査	5月1日	毎年	56校	—
静岡県人口推計	毎月1日	毎月	—	—
静岡県年齢別人口推計	10月1日	毎年	—	—
工業統計調査	6月1日	毎年	571事業所	18／2
経済センサス-基礎調査	6月から2か月ごと5期	5年	7,044事業所	延べ15／0
全国家計構造調査	10月、11月	5年	48世帯	4／1
農林業センサス	2月1日	5年	4,249客体	122／9

第6節 監査委員費

監査委員費

1 決算審査

地方自治法第233条及び地方公営企業法第30条の規定に基づき、各会計の決算審査を実施しました。

会計名	審査の実施月	対象部局等	意見書の提出日
一般・特別会計	6月	市議会事務局、農業委員会事務局、消防本部、選挙管理委員会事務局、教育部、水道部（水道業務課、水道工務課）	令和元年9月3日
	7月	総務部、企画部、財政部（財政課を除く。）、市民部、保健福祉部、水道部（下水道課、生活排水処理センター）、危機管理局、会計管理局	
	8月	財政部（財政課）、産業振興部、環境部、都市整備部	
白糸財産区特別会計	7月	白糸出張所	令和元年9月2日
上井出財産区特別会計	7月	上井出出張所	令和元年9月2日
水道事業会計	6月	水道部（水道業務課、水道工務課）	令和元年9月3日
病院事業会計	6月	市立病院	令和元年9月3日

2 財政健全化判断比率等審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率の審査を実施しました。

会 計 名	審 査 の 実 施 月	審 査 内 容	審 査 結 果
水 道 事 業 会 計	6月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
病 院 事 業 会 計	6月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
下 水 道 事 業 特 別 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
一 般 会 計	8月	健 全 化 判 断 比 率	指 摘 事 項 な し

3 例月出納検査

地方自治法第235条の2の規定に基づき、一般会計、特別会計（北山財産区、国民健康保険事業、上井出区財産区、猪之頭区財産区、下水道事業、根原区財産区、介護保険事業、後期高齢者医療事業、農業集落排水事業）、白糸財産区特別会計、上井出財産区特別会計、水道事業会計及び病院事業会計の現金出納及び事業の経営状況について検査し、結果に関する報告を議会及び市長に提出しました。

4 定期監査

地方自治法第199条の規定に基づき、定期監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

監査の実施月	対 象 部 局 等
9月	市議会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、消防本部
10月	教育部（学校教育課を除く。）
11月	教育部（学校教育課）、総務部、企画部、財政部、市民部、危機管理局
12月	保健福祉部、会計管理局
1月	産業振興部、環境部、水道部、市立病院
2月	都市整備部

5 財政援助団体等監査

地方自治法第199条の規定に基づき、市が財政的援助を与えている団体等の監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

指定管理者の名称	施 設 名	所 管 部 署
富士宮市救急医療協会	富士宮市救急医療センター	保健福祉部 福祉企画課

6 貯蔵品棚卸し調査

水道部及び市立病院の貯蔵品の保管状況を調査しました。

7 備品の管理状況調査

庁舎等の施設の備品が適正に管理されているか、保管状況を調査しました。

8 市職員が経理を担当している外郭団体等の調査

負担金、補助金等の財政的援助を与えている団体の経理を市職員が担当しているものについて、出納事務が適正かつ効率的に行われているかを調査しました。

9 原材料支給現場調査

道路や用水路等の整備のために、地元からの要望に対して支給した原材料の数量及び現場の施工状況を調査しました。（原材料支給件数 107件 うち現場調査件数 16件）

10 工事現場調査

契約の内容に適合した工事が施工されているかを確認するため、下記工事現場を調査しました。

- (1) 令和元年度「白糸ノ滝」売店集約化歩経路等整備工事
- (2) 令和元・2年度（仮称）富士宮市富丘交流センター建設工事（建築工事）

11 住民監査請求による監査

地方自治法第242条の規定に基づき、住民からの請求について監査を行い、監査の内容と結果を請求人、議会及び市長に通知し、かつ告示及びホームページで公表しました。

（請求件数1件 うち監査の結果、棄却したもの1件）

監 査 対 象 事 項	監査結果
分譲地の造成による道路拡幅工事に見つかった不明管について、開発許可業者が負担をせず、市が公金で撤去したことは、違法・不当な支出である。	棄却

